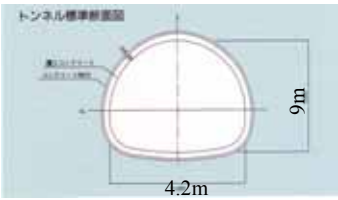
帷子川分水路の効果について

横浜市の中央部を流れる帷子川の抜本的な治水対策として，昭和56年度から横浜市と神奈川県の協調事業として進めてまいりました「帷子川分水路」が，1997年(平成9年)3月末に完成しました。

分水路取水庭



事業効果イメージ

この分水路の完成により，これまで台風や集中豪雨のたびに浸水被害が発生していた帷子川中下流部の保土ヶ谷天王町地区や横浜駅周辺などの中心市街地の治水安全度が大幅に向上いたします。

昭和57年の出水状況（保土ヶ谷区）